



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成31年3月1日(金)

練馬区立豊玉第二小学校

校長 永井 美奈子



「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて

校長 永井 美奈子

弥生3月、いよいよ今年度の最終月を迎えました。学校の正門近くの花壇では、水仙が春を待ちわびているかのように可憐な花を咲かせています。吹く風はまだまだ冷たく、寒く感じる日も多いものの、三寒四温の時期を経て、春はだんだん色濃くなっていきます。

さて、2020年度に完全実施となる新学習指導要領の「キーワード」の一つが、「社会に開かれた教育課程」の実現です。子供たちが将来よりよく生きていく力を育むためには、社会とつながりをもたせた教育活動の工夫が必要です。地域や企業等の様々な大人が授業に入ること、子供たちの豊かなコミュニケーション力を醸成したり、自分の将来像を思い描いたりすることができるのではないかと考えます。そこで本校では、今年度も幅広く多くの方々に御協力いただき、家庭や地域、外部人材と連携した授業を実施してまいりました。2月9日(土)の学校公開では、地域連携コーディネーターの御協力の下、本校に縁の深い3人の講師の方をお招きし、第6学年でキャリア教育を実践いたしました。講師の先生方の御職業は、弁護士、社会福祉士、薬剤師と様々です。それぞれの御経験を基に、仕事に対する「誇り」や「やりがい」などを子供たちに熱く語りかけ、子供たちの質問に対しても一つ一つ丁寧に答えてくださいました。卒業を間近に控えた6年生の子供たちにとって、職業人としての輝きを放つ講師の先生方から、生き方や仕事に対する姿勢を学び、自分の将来に向けての思いをもつことができた貴重な時間となりました。関係の皆様方には大変お世話になりました。



「自分が恥ずかしいと思う仕事の仕方は絶対にしたくない」 弁護士の岩本さん



「自分がかかわっている人を笑顔にすることが一番のやりがい」 社会福祉士の西谷さん



「困って苦しんでいる人の助けになりたい」 薬剤師の平林さん

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様にはこの一年、学校に対して様々な面で御理解と御協力をいただきました。本当にありがとうございました。至らぬところも多々ございましたが、これからも教職員一同、力を合わせて教育活動の充実に努めてまいります。今後とも変わらぬ御支援をお願いいたします。

次年度の変更点をお知らせします。御理解、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 家庭訪問について (授業時間数の確保のため)  
これまで全学年で実施していましたが、次年度からは、新1年生とコスモス学級のみ行います。
- 個人面談について  
年間1回、全学年が7月(夏季休業中)に実施いたします。
- 保護者会について  
全学年が、4月、9月、12月、2月～3月に実施いたします。
- 長期休業中の休務日の設定  
働き方改革の一環として、長期休業中に教員が勤務しない日を設けます。次年度は夏季休業中に設定しますが、学校施設管理員が勤務しますので、施設の貸し出し等の対応には支障ありません。  
休務日…8月13日(火)、14日(水)、15日(木)、16日(金)
- 水曜日6校時の設定(再掲)  
授業時間数の確保のため、5・6年生のみ、水曜日を6校時授業とします。
- 生活時程の変更  
登校時間は変わりませんが、生活時程を見直し下校時間を15分繰り上げます。
- 電話連絡網の廃止(再掲)  
学校からの一斉連絡は、学校連絡メールを使用するため、電話による学級連絡網は廃止します。